

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホームフローラ

作成日: 令和 8年 3月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	48	グループホーム内で過ごす時間の楽しみ方や、 娯楽が限られており、すべての入居者に満足し て頂けない	一度にすべての入居者に楽しんでもいただけ なくても、回数を増やし、その方に寄り添った ことを職員が行う。	すべての入居者が参加できる歌を歌うことや、 体操を行う。散歩は記録を作り、できるだけ平 等に出かけられるようにする。日常作業のでき ることを把握し、出来る方には手伝って頂く	3ヶ月
2	27	フルタイム勤務の職員ばかりではないので、勤 務日以外のホーム内の状況把握、情報共有が できていない。	情報伝達は日誌や記録を確認することが基 本であるが、書類だけに頼らず、職員間のコ ミュニケーションを大事にする。お互いに声 を掛け合い、積極的に情報収集する。	記録、日誌は確実に確認する。内容についてお 互い話し合いの時間をもつ。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。